東海化学工業会セミナー

***「***水素エネルギー社会の実現に向けて***」***

主 催 東海化学工業会

共 催 日本化学会東海支部、化学工学会東海支部、電気化学会東海支部、日本分析学会中部支部

高分子学会東海支部、日本油化学会東海支部、有機合成化学協会東海支部、石油学会東海支部

色材協会中部支部、日本原子力学会中部支部、日本接着学会中部支部、表面技術協会中部支部

日本レオロジー学会中部支部、日本セラミックス協会東海支部

協 賛 中部科学技術センター、名古屋産業振興公社、愛知工研協会

我が国は、石油、天然ガス等化石燃料の大半を輸入に依存しており、コスト/環境面で大きな社会問題と

なっています。このため、無尽蔵に存在しクリーンな水素エネルギー活用がより一層求められています。　　　　　　　　　この分野の第一線でご活躍中の研究者をお招きして、水素に対する取り組みをご紹介していただきます。

日 時 平成28年11月25日（金）　13：00 ～ 17：00

場 所 今池ガスビル　7階ﾀﾞｲｱﾓﾝﾄﾞﾙｰﾑ（旧B会議室）（名古屋市千種区今池一丁目8-8）TEL：052-732-3211

交 通 地下鉄東山線・桜通線「今池駅」10番出口と直結

プログラム

13：00 ～ 13：05 開会あいさつ　　東海化学工業会 会長

13：05 ～ 13：55 『水素エネルギーがもたらす低炭素社会』

ファインセラミックスセンター（JFCC)

　材料技術研究所 機能性材料グループ 主任研究員　 永野 孝幸 氏

14：00 ～ 14：50 『家庭用(エネファーム)/業務用燃料電池の最新状況と今後の動向』

　　　　　　　　　　　　　 東邦ガス(株)　技術研究所　燃料電池技術グループ総括　 岸　英順 氏

14：50 ～ 15：10 休憩

15：10 ～ 16：00 『燃料電池及び燃料電池自動車(FCV)の現状と課題』

　 （株）豊田中央研究所　環境・エネルギー部　燃料電池研究室長 朝岡 賢彦 氏

16：05 ～ 16：55 『人工光合成による水素と有用化学品の製造』

国立研究開発法人　産業技術総合研究所（産総研）

太陽光発電研究センター 首席研究員 佐山 和弘 氏

16：55 ～ 17：00 閉会あいさつ　　東海化学工業会 副会長

参加費 会員及び共催・協賛団体会員（会社関係）5,000円、（大学・官公庁）3,000円

非会員 7,000円、　学生 1,000円

定　員 ７０名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

申込方法 下記、申込み用専用Webページよりお申込みください。

URL：http://www.c-goudou.org/enquete/cgi-bin/form.cgi?id=049

（Webからお申込みできない場合、本用紙を利用してFaxまたは郵送にてお申込みください。）

〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目35-18　一光大須ビル　中部科学技術センター内

東海化学工業会　TEL:052-231-3070　FAX:052-204-1469

送金方法 参加費は、下記のいずれかで「東海化学工業会」へお支払いください(①～③は11/11迄)。

①現金書留　　　②銀行振込［ 三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部（普）662-250 ］

③郵便振替［ 00810-3-11433 ］④当日受付時

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　キリトリ　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

東海化学工業会セミナー「水素社会の実現に向けて」（平成28年11月25日）参加申込書

平成28年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 勤務先 |  | 会員(会社関係)、会員(大学・官公庁)  [共催・協賛団体名：　　　　　　　 　　　 ]  非会員、学生 [紹介者名：　　　　 　　　　] |
| 所属部署 |  |
| 氏　名 |  | 参加費　　　　　　　円 |
| 所在地 | 〒 | |
| 連絡先 | TEL ( ) 　　－ 　　　　FAX ( )　　－  E-mail | |
| 支払方法 | 現金書留　　銀行振込　　郵便振替　/送金日（　　月　　日頃） 　　当日受付時 | |